

きらきら発電定期総会開かれる



4月30日(月)仙台市市民活動サポートセンターで、きらきら発電の第4回定期総会が開催され、39名が出席。今後も大いに自然エネルギーを学びあい、4号機・5号機建設をめざしていくことを確認しました。理事に太斎義明さんを新たに選出、終了後、記念講演会を行いました。

温暖化から地球を救うのは自然エネルギー

記念講演は「自然エネルギーで温暖化ストップ」と題して、東北大学名誉教授橋本功二様がお話されました。「CO2排出は先進国が途上国の30倍～40倍で当面先進国のCO2対策がカギだが、日本は自国で減らすことを考えず、途上国のCO2削減に援助するなど発言」と紹介。

さらに「北半球では2010年から6年間で0.3℃上昇、もはや喫緊の課題となっている」と強調。

世界の原発は4%台→原発廃止を

次にドイツの医学雑誌に掲載された「原発周辺の小児がんの発生状況」を報告し、事故が起これなくても周辺に悪影響を及ぼす原発は稼働してはならない。再生可能エネは原発の代替ではなく、地球温暖化ストップの切り札だ」と強調。

水素社会実現は、夢のまた夢

さらに日本政府の水素自動車開発にふれ、「電極に白金を使用するのでわずかな台数しか作れない」ので「東京オリンピックが終われば、政府の水素車優先政策も終了する」と予想を立てます。

おながわ市民共同発電所も総会開く



4月28日おながわ市民共同発電所の総会でした。



きらきら総会で宮高看3回生同期会

この春定年退職し、病児保育のお手伝いをしています。その小児科の先生がボランティアで小児甲状腺がんの調査をしています。発症は国の調査よりはるかに多くなるそうです。再生可能エネルギーを広げ原発をなくすことは、多くの人々の願いです。今後も資料ポストインをお願いします。(仙台市泉区渋谷妙子)

きらきら発電市民共同発電所ニュース 2018年5月号

〒981-3215

仙台市泉区北中山3丁目17-12、広幡方

電話・FAX 022(379)3777

ホームページ kirakirahatuden.com/